



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月5日

上場会社名 株式会社リヒトラブ 上場取引所 大・名
 コード番号 7975 URL http://www.lihit-lab.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田中宏和
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理部長 (氏名)大内高明 (TEL)06(6946)2525
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日~平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	4,610	0.0	197	32.6	134	38.9	72	32.1
24年2月期第2四半期	4,608	1.3	292	16.5	219	0.0	107	13.1

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 97百万円(0.8%) 24年2月期第2四半期 96百万円(%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	4.10	
24年2月期第2四半期	6.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	12,742	8,047	63.2
24年2月期	13,097	8,038	61.4

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 8,047百万円 24年2月期 8,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期		0.00		5.00	5.00
25年2月期		0.00			
25年2月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日~平成25年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,870	0.7	350	27.0	280	25.4	120	32.8	6.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期2Q	19,078,500株	24年2月期	19,078,500株
期末自己株式数	25年2月期2Q	1,328,426株	24年2月期	1,328,426株
期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期2Q	17,750,074株	24年2月期2Q	17,750,959株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年3月1日～平成24年8月31日)における我が国経済は、緩やかながら東日本大震災の復興需要等を背景に、一部に回復基調の動きが見られたものの、円高や海外経済の減速により輸出が減少する等企業の景況感が悪化し、一方個人消費は底固く推移しているものの盛り上がり欠ける等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、個人需要に持ち直しの兆しが見られるものの、法人需要は経費抑制策等の影響により回復が進まないことや、製品の低価格化の進行等により、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは新製品の投入を積極的に行い、販路の拡充等、売上の拡大に努めました。新製品では、開閉可能なツイストリング綴じ具を使用し、表紙が自由にカスタマイズできるコロモガエ・ダイアリー2013が発売当初から好調に売上を伸ばし、機能性とデザインで好評を博しているアクアドロップスシリーズでは、ポイントカードホルダーにたて入れ・ダブルポケットタイプを、またツイストリング・ノートでは高級感のあるレザー調タイプをそれぞれ投入し、売上に寄与いたしました。また机上用品シリーズ、OTOMO(オトモ)シリーズ及びバッグインバッグ等パーソナル向け製品が堅調に推移しましたが、既存製品と法人向け別製品受注が横ばいもしくは低調に推移したことにより、事務用品等事業の売上高は前年同期比でほぼ横ばいとなりました。

また不動産賃貸事業では、市況の悪化等により、前年同期比でほぼ横ばいとなりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、46億1千万円(前年同期比0.0%増)となりました。利益面につきましては、経費の削減を進めましたが、売上高が予想に若干未達だったことに加え、原価の上昇や、為替相場の変動により為替差損が想定以上に拡大したこと等により、営業利益は1億9千7百万円(前年同期比32.6%減)経常利益は1億3千4百万円(前年同期比38.9%減)、四半期純利益は7千2百万円(前年同期比32.1%減)となりました。

事業の種類別セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

部 門	売上高(百万円)	構成比(%)	前年同期比増減(%)
フ ァ イ ル	1,701	36.9	1.1
バインダー・クリヤーブック	987	21.4	0.4
収 納 整 理 用 品	1,055	22.9	2.4
そ の 他 事 務 用 品	694	15.1	0.3
事 務 用 品 等 事 業	4,438	96.3	0.0
不 動 産 賃 貸 事 業	171	3.7	0.8
合 計	4,610	100.0	0.0

【事務用品等】

事務用品等事業は、以下の4部門に大別しております。

<ファイル部門>

アクアドロップス・リングファイル、ルーパーファイル、リクエスト・D型リングファイル等が堅調に売上を増加いたしました。低価格製品との競合等で既存製品や法人向け製品が総じて苦戦し、売上が減少いたしました。その結果、ファイル部門の売上高は17億1百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

<バインダー・クリヤーブック部門>

ツイストリング・ノートが順調に市場を拡大し、アクアドロップス・クリヤーブック等が売上を伸ばしましたが、既存シリーズの減少をカバーしきれず、結果、バインダー・クリヤーブック部門の売上高は9億8千7百万円(前年同期比0.4%減)となりました。

<収納整理用品部門>

机上用品シリーズ、バッグインバッグが売上を牽引し、ペンケースやOTOMOシリーズも好調を維持し、収納整理用品部門の売上高は10億5千5百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

<その他事務用品部門>

メディカル用品の売上げが前期より伸張するも、事務機器類の法人需要の減少が響き、その他事務用品部門の売上高は6億9千4百万円(前年同期比0.3%減)となりました。

以上の結果、事務用品等事業の売上高は44億3千8百万円(前年同期比0.0%増)となり、営業利益は1億7千7百万円となりました。

【不動産賃貸】

不動産賃貸事業は、テナントの入居が進みましたが、市況相場の低下等により賃料収入はほぼ横ばいとなり、不動産賃貸事業の売上高は1億7千1百万円（前年同期比0.8%増）となり、営業利益は1千9百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ3億5千4百万円減少し、127億4千2百万円となりました。これは現金及び預金は増加しましたが、受取手形及び売掛金、有形固定資産等が減少したこと等によるものであります。純資産は、80億4千7百万円となり自己資本比率は63.2%となりました。

〔キャッシュ・フローの状況〕

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億9千4百万円増加し17億9千4百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、5億7百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益1億3千1百万円のほか、減価償却費、売上債権の減少等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、1億3千2百万円となりました。これは主として生産設備等の有形固定資産の取得等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、1億8千1百万円となりました。これは主として長期借入金の返済、配当金の支払等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期通期の連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績を踏まえ、平成24年4月13日付「平成24年2月期決算短信」で発表しました通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成24年10月5日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,599,807	1,794,311
受取手形及び売掛金	1,733,328	1,383,331
商品及び製品	1,287,150	1,150,652
仕掛品	74,920	91,849
原材料及び貯蔵品	589,574	653,255
繰延税金資産	120,204	96,028
その他	61,907	67,776
貸倒引当金	3,580	2,994
流動資産合計	5,463,313	5,234,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,937,065	2,849,396
機械装置及び運搬具(純額)	808,090	815,461
土地	2,925,180	2,925,180
リース資産(純額)	5,215	4,382
その他(純額)	148,182	119,491
有形固定資産合計	6,823,735	6,713,913
無形固定資産	87,775	78,348
投資その他の資産		
投資有価証券	409,868	380,651
その他	317,532	340,141
貸倒引当金	4,819	4,805
投資その他の資産合計	722,581	715,987
固定資産合計	7,634,092	7,508,248
資産合計	13,097,406	12,742,459

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,027,500	873,894
短期借入金	1,747,000	1,721,000
リース債務	1,748	1,748
未払法人税等	66,831	48,198
賞与引当金	115,520	97,576
役員賞与引当金	9,970	10,750
その他	452,096	377,504
流動負債合計	3,420,666	3,130,671
固定負債		
長期借入金	235,000	169,000
リース債務	3,728	2,853
繰延税金負債	127,126	119,090
退職給付引当金	897,822	886,714
役員退職慰労引当金	142,835	146,938
その他	231,375	239,692
固定負債合計	1,637,886	1,564,289
負債合計	5,058,553	4,694,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,830,000	1,830,000
資本剰余金	1,411,870	1,411,870
利益剰余金	5,115,264	5,099,221
自己株式	251,853	251,853
株主資本合計	8,105,281	8,089,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,725	5,676
繰延ヘッジ損益	29,940	21,122
為替換算調整勘定	61,214	26,294
その他の包括利益累計額合計	66,428	41,740
純資産合計	8,038,853	8,047,498
負債純資産合計	13,097,406	12,742,459

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	4,608,944	4,610,729
売上原価	2,975,571	3,062,107
売上総利益	1,633,373	1,548,621
販売費及び一般管理費	1,340,476	1,351,336
営業利益	292,896	197,284
営業外収益		
受取利息	1,071	394
受取配当金	5,535	5,592
受取保険金	3,425	4,219
雑収入	10,534	7,708
営業外収益合計	20,566	17,915
営業外費用		
支払利息	10,949	10,400
為替差損	60,388	62,656
雑損失	22,360	7,910
営業外費用合計	93,698	80,968
経常利益	219,765	134,232
特別利益		
投資有価証券売却益	5,101	-
貸倒引当金戻入額	704	-
特別利益合計	5,805	-
特別損失		
固定資産廃棄損	45,933	2,726
特別損失合計	45,933	2,726
税金等調整前四半期純利益	179,637	131,505
法人税、住民税及び事業税	78,838	39,646
法人税等調整額	6,226	19,152
法人税等合計	72,612	58,798
少数株主損益調整前四半期純利益	107,024	72,707
四半期純利益	107,024	72,707

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	107,024	72,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,424	19,049
繰延ヘッジ損益	9,723	8,818
為替換算調整勘定	28,723	34,920
その他の包括利益合計	10,424	24,688
四半期包括利益	96,600	97,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,600	97,395
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	179,637	131,505
減価償却費	243,029	220,474
貸倒引当金の増減額(は減少)	704	600
退職給付引当金の増減額(は減少)	9,361	11,130
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4,357	4,103
受取利息及び受取配当金	6,606	5,987
支払利息	10,949	10,400
投資有価証券売却損益(は益)	5,101	-
固定資産廃棄損	45,933	2,726
売上債権の増減額(は増加)	239,536	352,515
たな卸資産の増減額(は増加)	172,605	60,641
仕入債務の増減額(は減少)	6,130	153,750
その他	31,206	47,778
小計	921,620	563,119
利息及び配当金の受取額	6,606	5,987
利息の支払額	10,824	10,325
法人税等の支払額	121,661	51,491
営業活動によるキャッシュ・フロー	795,741	507,290
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	226,242	110,145
無形固定資産の取得による支出	20,569	220
投資有価証券の取得による支出	350	363
投資有価証券の売却による収入	39,653	-
その他	29,172	21,613
投資活動によるキャッシュ・フロー	178,335	132,341
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	79,000	92,000
配当金の支払額	88,520	88,447
その他	1,145	874
財務活動によるキャッシュ・フロー	168,665	181,321
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,104	876
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	447,635	194,503
現金及び現金同等物の期首残高	1,233,037	1,599,807
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,680,672	1,794,311

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	事務用品等事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,438,303	170,640	4,608,944	-	4,608,944
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	280	280	280	-
計	4,438,303	170,921	4,609,225	280	4,608,944
セグメント利益	265,296	27,600	292,896	-	292,896

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	事務用品等事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,438,768	171,961	4,610,729	-	4,610,729
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	323	323	323	-
計	4,438,768	172,284	4,611,052	323	4,610,729
セグメント利益	177,356	19,927	197,284	-	197,284

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。